



The Global Language of Business



農場から食卓までのトレーサビリティと 消費者エンゲージメント

はじめに

FrieslandCampina 社は、乳児用粉ミルクの製造から顧客の手に届くまでの過程を顧客へ直接共有したいと考えています。同社を代表する乳児用栄養食品ブランド「Friso」でそれを実現するために、テクノロジー・パートナーのKezzler社と共同で、GS1標準に基づくアプリ「TrackEasy」を開発しました。オランダの農場から始まるFrisoの粉ミルクの旅を、親たちが指先で体験できる業界初のスマート・パッケージング・イノベーションです。パッケージのQRコードにはGS1 Digital Link標準が採用されており、顧客は製品のトレーサビリティ情報について詳しく知ることができ、購入した製品が実際に本物のFriso粉ミルク缶であることを確認することができます。TrackEasyは2019年8月に香港で始動し、さらに中国本土、東南アジア、ヨーロッパでグローバルに展開されました。

背景

国連食糧農業機関 (FAO: Food and Agricultural Organisation) が概説しているように、消費者は、複雑化する食品の安全性に対処するために、食品を選択する上で明確で信頼できる情報へのアクセスを必要としています。食品の出所を追跡し、食品製造の透明性を求める消費者の傾向は、粉ミルク業界にも見られます。

さまざまな報告によると、中国本土と香港の母親の93%が、商品パッケージに記載されている現在の情報では不十分だと感じており、他のさまざまなチャネルからより詳細な情報を探す必要があることが多いようです。母親たちは特に、生産時の品質チェック (71%)、食材の原産地 (63%)、生産環境 (65%)、製品の製造方法 (63%) など、より詳細な情報を知りたがっています。回答者は、こうした情報が製品の品質を保証し (94%)、子どもにとって最良の選択をしていると確信できる (77%) と主張しています。



中国の消費者は、6人の乳児が死亡し、数千人が入院した事件から10年以上経った今でも、輸入粉ミルクを進んで利用しています。それ以来、中国政府は食品安全システム全般、特に粉ミルクの改善に力を入れています。中国のトップ10ブランドのうち6ブランドは依然として外資系ですが、現在では国産粉ミルクの生産量は40%程度とアナリスト達は推定しています。

北京市は最近、粉ミルク市場全体に占める国産粉ミルクの割合を60%に引き上げる計画を打ち出しました。この数字に到達するのは難しいかもしれませんが、それでも海外ブランド間の競争が今後激しくなることは間違いありません。

中国のFDAは現在、製薬業界向けにトレーサビリティに関する法律やシステムを再構築しており、同様の要件が粉ミルクやその他の製品カテゴリーにも適用されることが予想されています。乳児用調製粉乳は、市場で偽造品による事件が何度か起きています。トレーサビリティに関する法律が制定されれば、外国メーカーであっても、中国政府への報告義務を伴い、製造されたすべての製品の個品単位の追跡が義務付けられると予想されます。このような法改正は短い期限で施行される可能性があります。たとえ短期間であっても規制に対応できない期間があれば、市場シェアが低下し、回復が困難になる可能性があります。

引用: Financial Times «[China's baby formula plan hits foreign producers](#)»

Friso TrackEasy

FrieslandCampinaは、牧場からグラスまで (Grass to Glass) の乳製品サプライチェーンの完全な透明化を使命としています。

TrackEasyソリューションを使用することで、消費者は乳幼児調整粉乳の生産においてオランダの農家がどれほどの注意を払っているかを実感することができます。

消費者は携帯電話でFriso製品をスキャンし、手元にある製品の農場から食卓までの道のりについて知ることができます。真正性を確認し、製品や原産地について詳しく知ることができます。TrackEasyソリューションは中国で広く使われているWeChatプラットフォームに組み込まれており、消費者はアプリ内から直接スキャンすることができます。追跡とトレーサビリティのために、缶の底に固有のQRコードが印刷されます。

このプロジェクトでは、ユニークで安全かつ追跡可能なIDをすべての個品単位に設定します。農家から消費者まで製品を追跡することで、市場に出回る不正製品に関する懸念を払拭し、消費者に直接働きかけられるようになります。TrackEasyが、Frisoの粉ミルクに対する信頼を支えています。



ソリューション



プロジェクトの第一段階として、Kezzlerは中国向けの粉ミルクの年間生産分にすべてシリアル番号を付けています。

缶の底に貼られた一意になっているQRコードは、サプライチェーンを通じた追跡とトレースに使用されます。Kezzlerのソリューションで、FrieslandCampinaはある製品の製造から最終消費者までの全過程を追跡することができます。サプライチェーン全体の関係者がリアルタイムで製品を確認し、外部コードをスキャンして関連情報にアクセスできるため、真の「牧場からグラスまで (Grass-to-Glass)」のトレーサビリティが実現します。



製造過程

Kezzlerの暗号化ベースのシリアル化技術によって生成された固有のIDは、FrieslandCampinaの生産ラインで印刷、ペアリング、有効化されます。生乳に関連する上流情報（牧場と搾乳日）が缶に関連付けられ、ユーザーは牧場からグラスまでの完全なトレーサビリティを得ることができます。このソリューションでは、GTIN (Global Trade Item Number: 商品識別コード)、製造日、賞味期限などの製品・製造データも登録されます。さらに、包装の階層 (ユニットボックス-パレット) が構築され、製造ラインの最後にSSCC (Serial Shipping Container Code: 出荷梱包シリアル番号) が登録されます。

倉庫・物流

出荷前に、品質承認情報と輸出のための政府許可証明書を登録します。トップレベルの梱包階層 (パレット-コンテナ) が登録され、関連する出荷情報も登録されます。

システム上の紐づけにより、缶から箱、パレット、コンテナレベルまで、明確な階層詳細を可視化することができます。流通業者から小売業者への製品の移動は、目的の小売店まで追跡されます。すべてのサプライチェーン追跡イベントは、EPCIS標準を使用して共有されます。

QRコードをスキャンするだけで、あらゆる消費者情報が入手可能

商品の購入前または購入後に、消費者は商品の底にあるQRコードをスマホでスキャンし、商品が手元に届くまでの農場からの実際の道のりを参照することができます。

同じQRコードをデジタル・プロモーション活動にも利用できます。QRコードはGS1 Digital Link標準を使用しており、同じコードから異なる種類のデータにつなげることが可能です。1つのコードに商品に関する必要な情報がすべて含まれているため、1つのパッケージに複数のバーコードを付ける必要がありません。また、QRコードであるため、専用の読み取りアプリや端末を必要としません。

メリット

TrackEasyはGS1標準、特にGS1 Digital Linkがベースになっています。母親達は自分が手にしている缶のFriso製品について、生乳が農場から集められた段階から最終品質保証チェックの段階までを通した製造工程を知ることができます。このような詳細な情報提供は、Frisoがオランダの牧場にいる牛から最終製品までの全段階を管理することによって可能になりました。TrackEasyにより、保護者は製品の牧場からグラスまでの追跡情報が参照できるようになり、子供たちに最高の栄養を与えているという安心感を得ることができるようになりました。

関連リンク

FrieslandCampinaについて
www.frieslandcampina.com

Kezzler について
www.kezzler.com

GS1 Netherlands について
www.gs1.nl